

門真市水道事業ビジョンの中間見直しについて

○概要

平成29年3月に策定した「門真市水道事業ビジョン」（以下「ビジョン」という。）については、令和3（2021）年度が計画期間の中間年度になることから、経営環境の変化に柔軟に対応しながら、持続可能な水道事業の運営に取り組むため、総合的な中間見直し（門真市上下水道事業経営審議会（以下「審議会」という。）による外部評価）を行います。

○中間見直しの範囲（基本的な考え方）

ビジョン策定後の各施策の進捗状況等を踏まえ、ビジョンに掲載している各施策の具体的な実現方策、数値目標、財政計画を中心に、必要な事項の改正を行います（ビジョンの基本理念、理想像、施策体系そのものについては、計画期間全体における水道事業の根幹となる姿勢を示すものであるため、変更の予定はありません）。

○中間見直しのスケジュール

中間見直しに当たっての主なスケジュールは以下のとおりです。

(1)これまでの実施内容の振り返り（4月～7月）

ビジョン策定後の、平成29年度から令和2年度までの各施策の進捗状況の振り返り、各施策の総括を行います。

(2)審議会資料の作成（4月～審議会開催時期）

各施策の進捗状況、水道事業を取り巻く状況（人口動態、水道法改正に伴う水道事業の基盤強化、広域化等）を踏まえ、審議会資料を作成します。

(3)審議会の開催（8月～3月）

上下水道事業経営審議会の会議を4回開催し、中間見直しに係る審議を行います。答申結果を踏まえ、令和3年度中に水道事業ビジョン（改定版）を完成します。

《審議会開催スケジュール》

時期		主な審議内容（予定）
8月	第1回	水道事業ビジョンの施策に関するこれまでの進捗状況について
10月	第2回	「門真市水道事業ビジョン改定版（案）」の審議
11月	第3回	<ul style="list-style-type: none"> ・「門真市水道事業ビジョン改定版（案）」の審議（予備） ・財政計画及び「水道料金体系の最適化に関する検討」に関する報告 ・パブリックコメントの実施について
～3月	第4回	<ul style="list-style-type: none"> ・パブリックコメントの結果について ・答申